

CS+用 RXコード生成 e2 studio (Code Generatorプラグイン) RXコード生成支援ツール AP4 ご使用上のお願い

CS+用 RXコード生成、e2 studio (Code Generatorプラグイン) および RXコード生成支援ツール AP4 の使用上の注意事項を連絡します。

- MTUの相補PWMモード設定時の割り込みに関する注意事項
対象: RX23Tグループ
RX230グループ、RX231グループ
RX110グループ、RX111グループ および RX113グループ

1. 該当製品

- CS+用 RXコード生成 V1.00.00以降
- e2 studio V2.1.0.21以降 (Code Generator プラグイン V1.0.0以降)
- RXコード生成支援ツール AP4 V1.05.00以降

2. 該当デバイス

- RXファミリ: RX23Tグループ
RX230グループ、RX231グループ
RX110グループ、RX111グループ および RX113グループ

3. 内容

RX23Tではマルチファンクションタイマパルスユニット3を、他グループではマルチファンクションタイマパルスユニット2を相補PWMモードで使用する場合、以下の関数の出力コードに誤りがあります。

- RX23Tグループの場合
r_cg_mtu3.cソースファイル内のvoid R_MTU3_Create(void)関数

- RX23Tグループ以外の場合

r_cg_mtu2.cソースファイル内のvoid R_MTU2_Create(void)関数

上記関数中の以下の割り込みにおいては、割り込み優先レベル設定のコードが出力されないため、"有効"の設定にしているにもかかわらず発生しません。

- コンペアマッチ割り込み(TGIA4)
- コンペアマッチ割り込み(TGIB4)
- アンダーフロー割り込み(TCIV4)

4. 回避策

以下に示す関数に、割り込み優先レベル(レベル1~15)の設定を追加してください。割り込み優先レベルの設定値は、r_cg_mtu3.h または r_cg_mtu2.h で定義されたシンボルが使用可能です。なお、コード生成後は常に修正が必要です。

- RX23Tグループの場合

r_cg_mtu3.cソースファイル内のvoid R_MTU3_Create(void)関数

追加例: 割り込み優先レベル15に設定する場合

```
-----  
/* コンペアマッチ割り込み(TGIA4, TGIB4)割り込み優先レベル設定 */  
IPR(MTU4, TGIA4) |= _OF_MTU_PRIORITY_LEVEL15;    /* 割り込み優先 */  
                /* レベル15 */  
  
/* アンダーフロー割り込み(TCIV4)割り込み優先レベル設定 */  
IPR(MTU4, TCIV4) |= _OF_MTU_PRIORITY_LEVEL15;    /* 割り込み優先 */  
                /* レベル15 */  
-----
```

- RX23Tグループ以外の場合

r_cg_mtu2.cソースファイル内のvoid R_MTU2_Create(void)関数

追加例: 割り込み優先レベル15に設定する場合

```
-----  
/* コンペアマッチ割り込み(TGIA4, TGIB4)割り込み優先レベル設定 */  
IPR(MTU4, TGIA4) |= _OF_MTU_PRIORITY_LEVEL15;    /* 割り込み優先 */  
                /* レベル15 */  
  
/* アンダーフロー割り込み(TCIV4)割り込み優先レベル設定 */  
IPR(MTU4, TCIV4) |= _OF_MTU_PRIORITY_LEVEL15;    /* 割り込み優先 */  
                /* レベル15 */  
-----
```

5. 恒久対策

次期バージョンで改修する予定です

[免責事項]

過去のニュース内容は発行当時の情報をもとにしており、現時点では変更された情報や無効な情報が含まれている場合があります。ニュース本文中のURLを予告なしに変更または中止することがありますので、あらかじめご承知ください。

© 2010-2016 Renesas Electronics Corporation. All rights reserved.